

令和4年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
20	郡山商業高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科	各科 40% 程度	<p>郡山商業高校として志願してほしい生徒像</p> <p>本校では、将来のスペシャリストの育成、地域産業を担う人材の育成、人間性豊かな職業人の育成という観点を基本として、「自治・勤労・感謝」の精神を大切にし、実社会で活躍するために必要な知識の習得と資格の取得を目指しています。このような本校の目指すところと自らの希望が合致する生徒、また学習以外の活動にも真摯に取り組み文武両道を実践できる生徒の志願を求めています。</p>
流通経済科		<p>各科ごとの志願してほしい生徒像</p> <p>【流通経済科】 地域産業や経済社会において活躍するため、経済や流通の専門的な知識と技術を主体的に学び、ビジネスの実務に対応できる実践力とコミュニケーション能力などを身につけたい者。</p>
会計科		<p>【会計科】 多様な会計処理が要求される今日のビジネス社会で活躍するため、簿記会計の知識と技術を主体的に学び、思考力、創造力、応用力を養うとともに、会計の観点から企業の諸活動を理解できる能力を身につけたい者。</p>
情報処理科		<p>【情報処理科】 情報社会において活躍するため、情報（プログラミング、ネットワーク等）に関する知識と技術を主体的に学び、情報化のリーダーとして企業活動の改善に携われるように、知識を活用できる応用力を身につけたい者。</p>
		<p>具体的な募集型</p> <p>A型（学業） 高校入学後は就職・公務員・大学進学などの明確な目的意識を持ち、日々の学習や資格取得、部活動をはじめ、様々な事に対して真摯に取り組む意志が強い者。選抜にあたっては中学時代の学習の成果、生活の状況などを重視します。</p> <p>B型（部活動） 人物的に優れ、スポーツ・文化的活動において顕著な実績・記録・資格を有する者、または優れた能力を有する者で、入学後もその活動を継続する意志が固く、学業と両立させていこうとする意欲のある者。</p>

令和4年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
20	郡山商業高等学校	全日制

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
<p>5教科とする。 満点を250点とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>本校への志願の動機・理由及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことについて本人が記入する。</p> <p>B型については、裏面の「顕著な実績報告書」についても具体的に記入する。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>A型</p> <p>「各教科の学習の記録」は国語、社会、数学、理科、外国語(英語)を3倍し、その他の教科を2倍して345点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は30点満点とする。</p> <p>【A型】375点満点</p> <p>B型</p> <p>「各教科の学習の記録」は全ての教科を2倍して270点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は60点満点とする。</p> <p>【B型】330点満点</p> <p>(各科共通)</p>	<p>集団面接を実施する。面接は段階評価とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>B型については実技を実施する。</p> <p>実技は40点満点とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>【A型】625点満点</p> <p>【B型】620点満点</p> <p>(各科共通)</p>	

令和4年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
20	郡山商業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
商業科 流通経済科	(80)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが精査する。	集団面接を実施する。ただし、特色選抜と併願の場合は、特色面接の結果を採用する。 面接は段階評価とする。	同等とする。	
商業科 会計科	(80)					
商業科 情報処理科	(80)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
商業科 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 中学校における学習活動の成果を問う問題（数学、英語）については点数化し、20点満点とする。それ以外は段階評価とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、500字以内で自分の考えを論じる小論文とする。 小論文は点数化し、25点満点とする。	